

「がん進展制御研究所セミナー」を開催

2013年3月12日

3月12日(火)にがん進展制御研究所棟 4階会議室において、オーストラリア モナシュ大学 Brendan Jenkins博士を迎え「Cross-talk between cytokines and pathogen recognition receptors in gastric cancer」と題して、がん進展制御研究所セミナーを開催しました。

セミナーでは、胃がん発生における炎症性転写因子Stat3の役割について、Jenkins博士らが開発した胃がんモデル(gp130F/Fマウス)および、金沢大学がん進展制御研究所で開発された胃がん(Ganマウス)を用いた共同研究成果を中心に、最新の研究結果についてご講演いただきました。

セミナーには、所内外の研究者並びに大学院生ら四十数名が参加し、活発な質疑応答や意見交換が行われました。



Cross-talk between cytokines and pathogen recognition receptors in gastric cancer

講演者

Monash University

Dr. Brendan Jenkins

日時：平成25年3月12日(火) 16:00～17:30

場所：金沢大学がん進展制御研究所 4F 会議室

Jenkins 博士は、gp130に依存するSTAT3シグナルを負に制御するノックインマウスを作製し、胃に腫瘍が発生することを報告しました(Nat Med.11: 845,2005)。最近は、このマウスを使って、Toll-like受容体TLR2シグナルとSTAT3による消化器がん発生研究により、発がんにおける炎症と自然免疫の関与の新たな作用機序を明らかにしました (Cancer Cell 22: 466 ,2012)。

皆様、奮ってご参加下さい。